

大野山(西丹沢)山行報告書

日時:11月16日(日) 日帰り

小田急新松田駅北口 8時30分集合

8時50分発—バス—9時15分大野山登山口着

行程:3時間15分

大野山登山口9:30—(0:20)—共和小学校9:50—(1:30)—イヌクビリ11:20—
(0:15)—11:40大野山山頂11:50—(0:10)—12:00(山頂直下・昼食休憩)12:50
—(0:40)—嵐13:55—(0:10)—吊橋14:10—(0:10)—14:25JR谷峨駅14:35=
(JR)=JR松田駅14:54着 (実働約5時間)

参加者:伊藤(L), 加田(SL), 河野, 三浦, 荻山, 須永, 中野, 池田, 鈴木(勝), 鈴木(美),
鈴木(典) (計11名)

11月の山行計画は荒船山でしたが、雨の為中止となってしまいました。(これはリーダーの責任ではありません)。しかし風の会はエネルギーを持って余している元気な会員が多数おり、代替案として、大野山(西丹沢)へ行く事となりました。

小田急新松田駅より、バスで大野山登山口まで入ります。今日は晴れですが、どういう訳か、高度が上がるとつれ、雲が多くなるのです。(これもリーダーの責任ではありません)。共和小学校からの期待した富士山は、雲にかこまれて見えません。誰かが心で見ろと云っていましたが・・・??

林道と分かれ、登山道へ入ります。やがて急登になると、右側が開け、紅葉と見事なすすきの群落が見渡せます。晩秋の素晴らしい景観です。しばらく我々カメラのシャッター音が響きます。

やがてイヌクビリより山頂へ。この近辺は牧草地ですが、今はシーズン外で牛はいません。やはりさびしい。大野山山頂からは残念ながら富士山は見られませんが、箱根や丹沢の山々、直下に丹沢湖が見渡せ、しばし休憩。周りは、若い人、家族連も多く、皆楽しそうに、昼食をとっています。

しかし山頂は以外と寒いのです。(これもリーダーの責任ではありません)。あまり若くない我々は、そのまま下山。10分位下ったところで、のんびりと日溜まりの昼食です。

その後一気に谷峨駅へ向かって下山しました。やがてJR御殿場線の谷峨駅より松田駅へ。

小田急新松田駅より帰路途中、まだ時間はたっぷりあるのでヒマ(?)な人は鶴巻温泉駅で途中下車、弘法の里湯に立ち寄りました。湯は人でいっぱい。長い~長い~反省会(?)となったのでした。(これはリーダーの責任外です)